

琵琶と Violin・Agri-culture(農業)と音楽 糸井 マキ(ヴァイオリン)と塩高 和之(琵琶)による ジョイントコンサート

日時：2017年6月16日(金) 開場 19:00 開演 19:30

場所：成美教育文化会館 ☎042-471-6600(西武池袋線東久留米駅徒歩4分裏面に地図)

入場料：3,000円

後援：東久留米市 協力：玉川園芸

問い合わせ：03-3262-7224

企画・制作：石田現代音楽研究所東久留米支部

コンセプト：森本 恭正(作曲家・石田現代音楽研究所主任研究員)

物質が震えて振動し、その振動が耳から入って音として認識される。このシンプルな音楽の伝達方法にわたしたちは拘ってみました。たった1本の弦楽器で、いかに深く豊かな音楽の世界を描くことができるか・・・そして今回本研究所東久留米支部ならではの企画で、音楽と農業の接点を探ります。Agri-culture(農業)という言葉に着目すると、それは agri(耕地)と culture(文化)との複合語であることに気づきます。それでは音楽文化(culture)と Agri-culture(農業)にどんな関連があるのでしょうか。共通項は文化(culture)です。「琵琶と提琴(ヴァイオリン)」それぞれ洋の東西における代表的な楽器ですが、両者ともリュートという共通のルーツを持っています。音楽評論家石田一志の解説と共に、様々な琵琶の古典作品を基にクロスオーバーな活躍を見せる琵琶奏者の塩高和之が、そして名だたる国際コンクール上位入賞後、国内外で高度な技巧に立脚した、情熱的なパフォーマンス繰り広げるヴァイオリニスト糸井マキが演奏します。

出演：糸井マキ(ヴァイオリン) 塩高和之(琵琶) ゲスト：吉岡龍之介(尺八)



解説とお話：石田一志(音楽評論家・音楽学)

プログラム

まろばし〜尺八と琵琶の為の
風の宴〜琵琶独奏曲
壇ノ浦〜平家物語より

休憩

ファンタジア

シャコンヌ

「虚ろな心」の主題による変奏曲
かつてアルカディアで II

塩高和之
塩高和之
塩高和之

G. P. Telemann

J. S. Bach

N. Paganini

Y. Morimoto